

平成28年度第2回学校運営懇談会報告

- 1 日 時 平成29年2月3日（金）
- 2 場 所 東金中学校 校長室
- 3 出席者 大木 宏之様（後援会長）
齋藤 文夫様（嶺南地区会長）
廣瀬 惣一様（東金中PTA副会長）
吉原 一様（福岡地区会長）

【学校側】

野口 博明（校長）
小高 一徳（副校長）
秋元 文彦（教頭）
鎌田 栄治（主幹教諭）
椎名 慶久（主幹教諭）

- 4 会次第 ①委員長あいさつ
②校長あいさつ
③自己評価解説
④懇談会委員評価
⑤連絡事項

- 5 会内容 <自己評価からの質問内容> ●質問 ★回答

（1）部活動について

●休みが少ない，部活動時間が長いなどの意見が何件かあるが学校として具体的に休みを増やすようなことを考えているのか。

★部活動については，逆の意見として，もっとやってほしいと求められている部活動もある。大会が迫ってくると時間も長くなったり，土日の両日とも活動するようなことも多い。休みは統一して決まっていたほうが合理的である。また，土日のどちらかを休みにすることも来年度に向けて考えなければならない。

●先生方も大変なのではないか。子どもたちも地域の活動（お囃子など）に参加しやすくなる。アンケートの地域交流のポイントも向上するのではないか。

★学校全体で検討していく。東金中だけでなく、他の中学校とのバランスも考えていかなければならない。山武郡内で調整していかなければならない問題である。

●部活動の顧問は、担当する種目を専門的に（選手として）経験してきているのか。

★すべてが専門的な経験があるわけではない。専門的な経験を持つ職員をそろえるのは、かなり難しい。経験のない職員でもきちんと指導できる。職員の減少も課題である。また、部員数の確保も難しい状況にある。合同チームで参加している部活動もある。部活動の削減も視野に入れなければならない。

（2）安全・施設面について

●嶺南幼稚園付近の交差点が危ない。電柱に巻かれていた通学路という印が台風で飛ばされている。「通学路」ということがわかるようなものがあれば、車も気をつけると思う。

★市教委に相談してみる。

●中学校（堀上地区）周辺の木を切ってほしいという要望があった。

★親子奉仕作業で切る予定である。木がないと、学校のグラウンドからの砂埃が飛んでいってしまう心配がある。

（3）いじめについて

●自由記述の中に「いじめを訴えたが対応してもらえず、結果的に部活動を退部することになってしまった。」とあるが、どうしてこのようなことになってしまったのか。

★この記述を読んですぐに対応した。関係していると思われる職員に確認をしたが、生徒を特定することはできなかった。

いじめアンケートは、毎学期行っている。今学期も行ったが、該当するアンケート結果はなかった。

また、スマートフォンによるトラブルが多い。生徒には、対策として、必ず、嫌がらせなどのメールやラインは残しておくように呼びかけている。呼びかけによって、トラブルが減ってきた。